

PARIS KARUTA 2018

パリで日本のお正月の情緒を味わう

百人一首かるた遊びに参加されませんか

PARIS KARUTA 2018

JOUONS À HYAKUNIN-ISSHU
À L'OCCASION DU NOUVEL AN JAPONAIS



LE DIMANCHE 14 JANVIER 2018

RESTAURATION SUR PLACE : VENTES DE SUSHIS, GÂTEAUX ET BOISSONS ETC... VENEZ NOMBREUX EN KIMONO OU EN COSPLAY !

ENTRÉE LIBRE DE 11H À 18H

MUSÉE FRANÇAIS DE LA CARTE À JOUER
& GALERIE D'HISTOIRE DE LA VILLE

16, rue Auguste Gervais, 92130 Issy-les-Moulineaux www.issy.com/musee

EXPOSITION EXCEPTIONNELLE DE KARUTA

Korin karuta, Yomei-bunko karuta, Hentai-kana karuta etc...

Sous le patronage de SUGINAMI KARUTA CLUB, KASHIWA KARUTA CLUB à Tokyo

ANIMATIONS

Démonstration et tournoi de karuta, par l'association KARUTA FRANCE / Taiko, groupe WADAIKO MAKOTO / Kenbu : HAKURYU / Conte & Rakugo : STÉPHANE FERRANDEZ / Diaporama : Des images de BIN MUTO avec la musique originale du groupe TOUCHER / Chants du répertoire de la musique japonaise : Chœur Féminin japonais MIMOSA / Tenues cosplay bienvenues / Une tombola récompensera les participants au jeu de karuta Des habilleuses de kimonos, seront à la disposition des visiteurs venus avec leur KIMONO : Réservation : GANBALO KIMONO CLUB : Kazu Togashi : kaz@tuttbene.fr

Contactez l'Association
KARUTA FRANCE
pour participer le jeu :
Facebook : Karuta France (Paris)
www.karutafrance.ml



QU'EST-CE QUE LE « HYAKUNIN-ISSHU » ?

A l'origine, le « Hyakunin-Isshu » (100 poèmes par 100 poètes) est un célèbre recueil de poésies japonaises de l'époque médiévale. La structure des poèmes est composée de 31 syllabes selon un ordre invariable, soit 5-7-5-7-7. Le terme « Hyakunin-Isshu » renvoie aussi à un « jeu de carte » (karuta) basé sur ce recueil de poésies. Il se pratique en famille le premier de l'an au Japon. À côté du jeu de société traditionnel, il existe un « karuta de compétition ». Ce dernier se rapproche d'un sport et requiert plusieurs qualités : mémorisation, concentration, sens stratégique, vitesse et technicité dans le mouvement.

PARIS KARUTA 2017 Video: youtu.be/PP20xb4j2SE

Photo : Reiko NONAKA - carte : Bin MUTOH
Design by: 44wh.com

AVEC LE SOUTIEN DE



PARIS KARUTA 2017 Video

<https://youtu.be/PP20xb4j2SE>

新春かるた大会へのお誘い



新年の初まり。パリ市西南に隣接したイッシー・レ・ムリノー市にあるフランスカード美術館で競技かるた大会を催します。この美術館はパリで百人一首をフランスの人々に披露するのにピッタリの場所で、1月は季節的にもとても良いタイミングです。今年は日仏修好通商条約締結から160年を迎えます。両国は長年お互いに文化交流を育んできました。このイベントはその成果を裏付けます。

今回で二度目となります。昨年は150人を越える来場者が集い、その半数が着物姿という艶やかな正月のイベントとなりました。館内に畳が敷かれ、老若男女が百人一首の読み手の声と共に札を取り合いました。フランスかるた協会のメンバーに加え日本からもはるばる珍しいかるたコレクションを携え参加して下さいます。パリの日本語学校からの参加者も募っています。中高校生の参加も大歓迎です。

日時：2018年1月14日(日) 午前9時に準備開始、一般開場は11時から18時まで

開催場所：Musée Français de la Carte à Jouer & Galerie d'histoire de la Ville

16, rue Auguste Gervais, 92130 Issy-les-Moulineaux, France

<http://www.issy.com/musee>

競技参加者には抽選で景品をプレゼントします。魅力的な商品提供していただける、パリに進出している文化交流意識の高い日本企業はぜひご協賛ください。景品を協賛して下さるレストランや小売店の所在地を会場に設置したパリの地図に明記して、来場者に告知します。

昨年日本で公開された映画「ちはやふる」は教育的にも優れた青春映画です。フランス語に訳されたマンガも出版されました。

<https://www.youtube.com/watch?v=5Nkbj53CxA>

<https://itunes.apple.com/fr/book/chihayafuru-t01/id967182918?mt=11>

後援団体

和文化教育学会、関西学院大学グローバル日本文化教育研究センター：<http://www.kggjcec.jp/>

トーナメントとは言いますが、むしろアットホームな正月の雰囲気盛り上げての楽しいイベントです。ご家族連れでお越し下さい。お茶やお花など伝統文化紹介も可能です。ご自分のサークルで作ったお菓子なども販売できます。飲み物は日本酒のメーカーでスポンサー企業を募集しています。前回は旭酒造やGALERIE K PARISなどの協賛を頂き、試飲会は大人気でした。場所に限りがあるのでお早めに場所を確保して下さい。協賛企業は、現在製作中のポスターにロゴを表記させて頂きます。

ご自分の着物をお持ちの方はボランティアスタッフが着物の着つけをお手伝いします。予約の順で着つけを10時から始めます。寄付金として10ユーロいただきますが、これは2018年度夏のGANBALO SUMMER CARAVAN 2018に活用させていただきます。また当日スタンドを設け、低価格で着物の販売もおこないます。 GANBALO KIMONO CLUB

出店スタンドをご希望の方は早めにご連絡下さい。運営費を捻出するため売り上げの10%のご協力をいただきます。

特別展示物

杉並かるた会と柏かるた会のご協力で珍しい百人一首のかるたを展示します。



光琳かるた
陽明文庫かるた
歌宴変体仮名かるた
超特選変体仮名かるた
木札かるた
貝12か月の季節の花 等

協力者

杉並かるた会 横矢 美恵子 柏かるた会 島田 和子

暫定的なプログラム

- 1) オープニング挨拶 イッシー・レ・ムリノー市のアンドレ・サンティエニ市長
- 2) 剣舞 白龍 Georges Millet
- 3) 地下ホールにて百人一首トーナメントが繰り広げられます。パリ近郊の日本語学校や日本文化団体の参加も大歓迎です。競技かるた以外に花札コーナーや年少者のためにポケモンカード交換コーナーも設けます。
- 4) 和太鼓 真のグループが新年の初太鼓を披露します。(1階入り口ホール)
- 5) 在仏日本人会女声合唱団「みもぎ」による日本の歌のコーラス(1階入り口ホール)
- 6) フランス人落語家ステファンによる初落語(日本語とフランス語)(1階入り口ホール)
- 7) 百人一首の雅な世界 音楽グループTOUCHER演奏
武藤敏画伯の新作「百人一首女二十一彩」のスライドショーをバックにボーカル、ピアノ、ギターによるオリジナル曲演奏 (1階入り口ホール)
- 8) 半幅帯で簡単楽々「かるた結び」 無料ミニレッスン 大賀隆子(地下着物コーナー) 16時~予約制
- 9) 日本酒試飲会 (地下レストランコーナー)

(着物の着つけ予約およびイベントへ参加希望の方、ご興味のある団体はご連絡下さい)

連絡先: GANBALO KIMONO CLUB 担当: 富樫 E-mail: kaz@tuttobene.fr

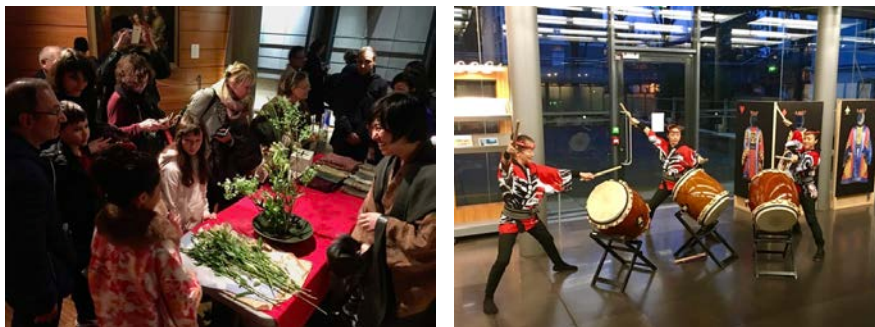
電話: (FRANCE) +33(0)6 11 72 45 12

参加アーティスト

フィギュアアーティスト 夏坂 慎一郎 www.kambanart.com

和太鼓 真 www.wadaiko-makoto.org

フランス人落語家 STÉPHANE FERRANDEZ www.rakugo.fr/équipe/



Musée Français de la Carte à Jouer & Galerie d'histoire de la Ville

16, rue Auguste Gervais, 92130 Issy-les-Moulineaux, France

<http://www.issy.com/musee>

(2017/11/14)

補足情報

フランスかるた協会 (Association KARUTA France) www.karutafrance.ml

<https://www.facebook.com/Karuta.Fr/?fref=ts>

マンガ「ちはやふる」の仏語版が販売されています。:

<https://itunes.apple.com/fr/book/chihayafuru-t01/id967182918?mt=11>

<http://kc.kodansha.co.jp/product?isbn=9784063945355>

映画ちはやふる日本語予告編: <https://www.youtube.com/watch?v=5Nkbj53CxrA>

和太鼓 真: www.wadaiko-makoto.org

武藤敏画伯の新作シリーズ「百人一首・女21彩」のスライドショーをバックにピアノ、ギター、ボーカルのトリオ、トゥシェ(TOUCHER)が奏でるオリジナル曲がモダンで雅やかだ。 <https://hiromye.wixsite.com/trio-toucher>

このフランスかるた美術館で2008年の年越しに「日が出る国のかるた」というテーマで武藤敏画伯が描いた百人一首の画の展示会が催され、その後2013年に100点全てが買い取られ永久保存となった。現在地下の展示室では半年に一度入れ替えながら10点づつ原画が展示されている。作品全てはアイパッドで見ることができます。

パリのコーラスグループ「ミモザ」(Mimosa)は在仏日本人会の女性合唱隊です。 https://youtu.be/-WdtY_qHwLQ

フランス人落語家 STÉPHANE FERRANDEZ : www.rakugo.fr/équipe/

剣舞 白龍 Georges Millet 道場長と門下生達

フィギュアアーティストの夏坂慎一郎が干支をテーマにした根付けを販売します。 www.kambanart.com

GANBALO は 2011 年の東日本大震災以降福島の子どもたちを毎年夏休みにフランスに呼んでサポートしています。

<http://ganbalo.org>



SUMMER CARAVAN VIDEO : <https://www.youtube.com/watch?v=VnCGvmc2B6Y>

<https://vimeo.com/120685849>

COOKING CITY の日本料理アトリエはフランス人の間で人気が高まっています。: www.cookingcity.fr

後援企業

HONDA, CANON,

虎屋、(株)パソナ農援隊、GALERIE K PARIS、旭酒造、

和文化教育学会、関西学院大学グローバル日本文化教育研究センター : <http://www.kggjcec.jp/>

<http://30.pro.tok2.com/~wabunka/index.html>